

朝鮮語初級教科書に見られるジェンダー・バイアス

— 言語教育になぜジェンダーの視点が必要か? —

藤 井 幸 之 助

0. はじめに

言語教育とは一見関係ないようにみえるが、エピソードをひとつ紹介しよう。筆者は重要と考える。

ある年の朝鮮語の再履修の授業に、4回生まで語学の単位をとれなかったという学生がいた。彼は性同一性障害のFTM¹で、手続き等が煩雑なため、戸籍上の性別は女性のままだ。すでにホルモン治療・乳房除去をしていて、声・ひげ・髪型・服装とも、どう見ても男性である。出欠をとるさい、苗字に「さん付け」でよばれるのがいやで（出席簿の女子学生のなまえの横に女性をあらわすF (Female) の記号が入っている）、返事ができなかったというのだ。その後、欠席→休学→授業登録できずという状態になり、単位がとれなかった。

筆者の何回目かの授業の時、相談をうけ、すぐに朝鮮語の教務担当教員に事情を説明すると、やっとのこと、変更した戸籍上のなまえ（彼の父親が考えた男っぽいなまえ。）に変更された。

さらに、彼は教務課に出席簿のF記載を削除してもらうように頼みに行ったが、担当者から、コンピュータプログラム上の問題（という理由）で簡単にはできず、印刷したものを修正液で削除することは私文書偽造になるとまでいわれたそうだ（事務職員の暴言だ！）。

筆者の助言で学長・所属学部長宛に要望書を出し、彼についてのみ、ようやく名簿印刷の段階からF記載しないようになったという。しかし、そもそもF

の文字を入れることに何の意味があるのか。

これまでに、授業の中で折に触れて、教科書から読み取れるジェンダーの視点やセクシュアリティのことを話題にしている。自分が性同一性障害者であることを教えてくれた学生は他の大学でも MTF と FTM が 1 人ずついた。男性同性愛者（ゲイ）の学生もいた。大学内外であった性被害（セクシュアルハラスメント・痴漢行為・強姦未遂など）を筆者に訴えてきた学生も複数いた！ 在日朝鮮人はもちろん、部落出身の学生もいた。教室にはセクシュアルマイノリティ・エスニックマイノリティほか、いろいろな人がいるという前提で教師は授業をしなければならない。

筆者は朝鮮語の授業を通じて、複数の言語教育の教科書（語学教科書）に接してきた。そして、すぐれたものが多くでてきたにもかかわらず、多くの著者たちのジェンダーに対する無関心が気になっていた。自らも朝鮮語教科書の作成にかかわったときに気をつけたことがいくつかあった。

本稿では、実際にいくつかの教科書を分析し、ジェンダー・バイアスのかからない教科書とはどのようなものか、また教師はどのような姿勢で授業にのぞめばよいのかを考察する。

1. ジェンダー概念について

まずは、ジェンダーについて簡単にふれたい。イダヒロユキ（2007）はジェンダーの概念を次の4つに整理している。

- ①単なる性別としてのジェンダー、②社会的性別・性質としてのジェンダー（価値中立、当該社会に現存する性のありかた、性的アイデンティティ）、③規範および参照枠組みとしてのジェンダー、④「性に関わる差別／被差別関係、権力関係・支配関係を示す概念」としてのジェンダー（③④に対応して、「そうした性に関わる規範性、差別・支配関係を明らかにし、それを解消することを目指すもの」というニュアンスを含む）

また、イダヒロユキは「ジェンダー概念自体に、ジェンダーフリー、ジェンダー平等指向、ジェンダー・センシティブという意味があると明言するのが、私の主張の特徴である（これまでそのような明言はなかった）」という。

ジェンダー・バイアスについては次のように述べている。

「ジェンダーの視点」でみたときの「偏り／偏見／非対称性」を総称して、「ジェンダー・バイアス」という。「伊田①②」に対応して、単に現存の男女性別において「偏り／非対称性」があるというときもあれば、「伊田③④」に対応して、規範性や権力性を反映した「偏り／非対称性」の場合もある。

本稿では特に④の観点を重視し、言語教育を通して「性に関わる規範性、差別・支配関係を明らかにし、それを解消すること」を考えたい。

また、日本政府が1999年に出した「男女共同参画社会基本法」については評価はわかれるところだが、第4条で「社会における制度又は慣行についての配慮」について次のようにうたっている。

男女共同参画社会の形成に当たっては、社会における制度又は慣行が、性別による固定的な役割分担等を反映して、男女の社会における活動の選択に対して中立でない影響を及ぼすことにより、男女共同参画社会の形成を阻害する要因となるおそれがあることにかんがみ、社会における制度又は慣行が男女の社会における活動の選択に対して及ぼす影響をできる限り中立なものとするように配慮されなければならない。

語学教科書も可能な限りの配慮をすべきである。法的拘束力のあるなしにかかわらず、積極的に改善していくことは言語教育に携わる者の責任とっていい。

2. ジェンダー・バイアスがかかった極端なケース

語学教科書を見る前に、ある初級学習者用の朝日辞典の例文を見よう。

(凡例：見出し語を【 】内に示し、カナタ順にあげた。日本語の強調は筆者)

【게다가】 그 여자는 머리가 좋고 게다가 예쁩니다. あの女の人は頭が良く、**その上**きれいです。

【그늘】 우리 어머니는 일생을 그늘에서 사신 분입니다. わたしの母は一生を**日陰**で終えた人です。

【남자】 남자는 항상 씩씩해야 된다. **男**はいつもりりしくしなければならぬ。

【—다】 이 여자는 옷이다 구두다 화장품이다 해서 자꾸만 사치를 한다. この女は**服だ、靴だ、化粧品だ**といって、しょっちゅうぜいたくする。

【여자】 얼굴도 마음도 예쁜 여자가 제일입니다. **顔も心も美しい女性**が一番です。

【여편네】 여편네는 서방 말을 잘 들어야지! **女房**は亭主の言う事をよく聞くものだ!

【유부녀】 유부녀는 자신이 남편과 아이들의 마음의 고향임을 알아야 한다. **夫のある女性**は自分が夫と子供たちの心のふるさとである事をしらなければならない。

【처】 처와 자식을 먹여 살리기 위해 열심히 일하였다. **妻**と子供を食べさせ、暮らせるようにするために一所懸命働いた。

【현모양처】 대부분의 여학생은 장래 희망으로 현모양처가 되고 싶다고 대답해요. 大部分の女子学生は将来の希望として**良妻賢母**になりたいと答えています。

【흡사】 그녀의 모습은 흡사 화려한 꽃과도 같았다. 彼女の姿は**あたか**

も華麗な花のようだ。

【희다】 저기 있는 여자의 살결은 참 희군요. あそこにいる女性の肌は
すごく白いですね。

一読してどんな印象をもっただろうか？ これらはすべて『コスモス朝和辞典—第2版—』（菅野裕臣・早川嘉春・志部昭平・浜田耕策・松原孝俊・野間秀樹・塩田今日子・伊藤英人編。1988年初版、1991年第2版発行）から引用したものだ。

게다가・그늘・—다・흡사・희다など、見出し語自体ジェンダーのない語であっても、例文は極端にジェンダー・バイアスのかかったもの、ステレオタイプなものになっている。

남자 [男子]・여자 [女子]・여편네 (女房)・유부녀 [有夫女] (夫のある女性)・처 [妻]・현모양처 [賢母良妻] (良妻賢母) などの例文になると ([]内は漢字語)、非常に一方的なジェンダーの押し付けとなっている。

辞書の良し悪しを論じる際、見出し語の多少や語釈・解説とともに例文が大切だということは誰もが認めるだろう。その例文がジェンダー・バイアスに満ちたものだったらどうだろう。たとえその言語を使う人々の言語生活をそのまま反映したものであっても、何らかの解説や注釈は必要ではないだろうか。

同書「まえがき」(p. iv) では「重版に際し、1989年3月に韓国で施行された正書法に全面的に依拠してつづりを直し、また気付いた限りの誤植等を訂正した。なお、この点で宮川久氏と浜中昇氏のご協力に心から謝意を表する」とある。8人の日本人の编者の中に女性は1人しかいない（同じ「まえがき」には執筆過程でのインフォーマントとして22名（うち、漢字表記から女性と思われる者は12名、男性と思われる者は10名）があがっている）。上に挙げた例文は初版以降もまったく訂正されていない。執筆した朝鮮語学者たちは正書法・綴字法には関心はあるが、ジェンダーに関する内容には関心が薄いようだ。例文の適切さをチェックすべき朝鮮語母語話者のインフォーマントは初版の時に

何を見ていたのだろうか？ 第2版が1991年に出て以来、改訂はされていない。日本語母語話者にとって使いやすい工夫のされた辞書だけにこの点は非常に惜まれる。

3. 先行研究

言語とジェンダーに関する研究は、日本でも1970年代以降、徐々におこなわれるようになり、専門の学会ができ、論考もふえてきているが²、朝鮮語とジェンダーについて論じたものはほとんど見当たらない。管見では、朝鮮語教科書とジェンダーについて論じたものに足立祐子・鄭賢熙（2006）があげられる。ここでは日本語・朝鮮語の教科書を分析した結果を次のように述べている。

- ①言語的な表現：日本語の教科書の場合、男女差を固定的に取り扱っているものは見当たらなかった。ところが、韓国語の教科書の場合、「동생」を日本語で訳す時が問題となる。分析対象^{ママ}のなった教科書に半数以上で「동생」を弟と訳している。
- ②会話などに出てくる登場人物の状況：日本語の教科書も韓国語の教科書も、職場及び家庭における男女差の固定的な考えが表現として現れている。（中略）ただし、日本語の教科書の場合、改訂版などによって中立的な表現に置き換えようと配慮している。
- ③挿絵：同じく職業や男女の役割でジェンダー・バイアス的な表現が見られた。（p. 40）

同じく、足立祐子・鄭賢熙（2006：41）の次の指摘には耳を傾けてみる必要がある。

語学教師として注意しなければならないのは、気付きにくい状況や挿絵の中に埋め込まれたジェンダー・バイアス的な表現である。言語と文化は表裏

一体の部分も存在するため、語学教育において教授者も学習者も無意識の中に男女差について固定的な考えを持ってしまう場合がある。教科書そのものの改善も重要であるが、教育の現場にいる語学教師が固定的な考えが埋め込まれている挿絵などの存在を意識し、適切な説明を付け加えることが最も重要であると考え。そのためには、教授者が、男女差のみならず文化差などに対して、固定的または偏見的な考えに対して敏感な感覚を身につけることが必要であると考え、そのような教師研修プログラムを確立していかなければならない。

極端ないいかたをすれば、どんなジェンダー・バイアスがかかった教科書でも教える者がしっかりしていれば問題はないということになる。

4. 朝鮮語初級教科書の分析

近年、大学などで使われる朝鮮語教科書、特に初級教科書の出版点数は非常に多い。藤井幸之助（2008近刊）でリストアップした教室用朝鮮語教科書は70点以上にもおよぶ。白水社・白帝社・朝日出版社などは単独で朝鮮語教科書のカタログまで作るほどになっている。初級の学習で終わる学生も多く、最初に接する教科書の影響は大きいと予想されることから初級教科書を検討する意義は大きい。

紙幅に限りもあり、すべてを検討するわけにはいかない、日本国内で出版された以下の8点について検討を加えることにする³。

【扱った朝鮮語初級教科書】

発行年順〔著者・発行年・タイトル・挿画者・音声資料〕

- ①塚本秀樹・岸田文隆・藤井幸之助・植田晃次（1996）『グローバル朝鮮語—朝鮮に学び、朝鮮を学ぶ—』くろしお出版（挿画：李秀子^{リスヂャ} 音声資料なし）
- ②生越直樹^{おごし}・曹喜澈^{チョイチョル}（2000）『韓国朝鮮語初級テキスト ことばの架け橋 말의

- 가교』白帝社（挿画者不詳 テープ）
- ③河村光雅・田^{チョンソンイ}星姫（2002）『聴いて覚える初級朝鮮語』白水社（挿画：勝山由貴 CD）
- ④溝口^{カブスン}甲順（2002）『アルギシウン韓国語』白帝社（挿画：不詳 CD）
- ⑤梁^{ヤンジョンモ}貞模・盧^{ノヂェオク}載玉（2004）『やさしいハングル』新幹社（挿画：貝原浩 音声資料なし）
- ⑥油谷幸利・コヨンジン（2005）『実用韓国語』白水社（挿画なし 表紙イラスト：藤川亜矢 CD）
- ⑦^{キムジョンイ}金貞姫（2005）『CD付 絵でおぼえる韓国語単語 韓国文化がまるごと見える！50テーマ』、鄭^{チョンインソン}仁善・遠藤由美子監修、成美堂出版（挿画：内藤しなこ・花鳥ゆき・吉沢早織 CD）
- ⑧野間秀樹・村田^{キムヂナ}寛・金珍娥（2007）『はばたけ！韓国語』朝日出版社（挿画：Mio OGUSA CD）

朝鮮語初級教科書からジェンダー・バイアスのかかった、あるいは逆にジェンダーの視点から望ましい例文・挿画を抽出する（音声資料については吹き込み者の性別・年齢など考慮すべき点もあるが本稿では扱わない）。

4.1. 『グローバル朝鮮語』の場合

『グローバル朝鮮語』は、著者として日本人男性4人（筆者もその1人）と挿画の在日朝鮮人女性1人（彼女は朝鮮の文物に通じ、的確な作図⁴をする人である）とネイティブチェックの韓国人4人（うち男性1人）によって1986年に出版された。

登場人物（の性別・民族・国籍・職業等）について

(♀) 정미 (在日朝鮮人)・수경 (朝鮮人)

(♂) 미하일 (在日朝鮮人)・영섭・최진건 (朝鮮人)・岩崎박지 [博志] (朝日

ダブル)

この教科書は語彙数・文法事項を少なく設定したことによる制限があったため、各課を通して一貫した物語構成にはなっていない。登場人物は朝鮮語圏を南北朝鮮のみならず、広く日本・中国・ロシアも含め、海外に暮らす在外朝鮮人（在日・在中・在ロ）の存在も考慮した。

例文と挿画の関係について紹介しよう。

第3課の練習問題2では집에서 먹습니다. (訳：家で食べます) と答える疑問文「何をしますか」を書く問題になっている。はじめに描かれた挿画では手前の男性がご飯を食べている後ろの台所で女性が洗い物をしているものであった。挿画者に男性に差し替えるようお願いした。2人の男性は親子か兄弟か友人同士かもしれない。見ようによっては男性同性愛者（ゲイ）のカップルにも見える。p. 52 【図1】 残念ながら元の挿画はうしなった。

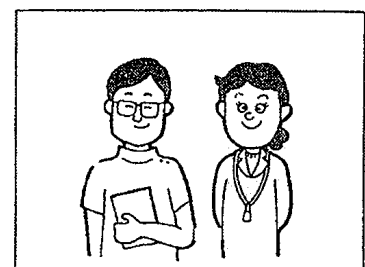


【図1】

第14課「…ではありません」表現では次の例文をあげた。

언니가·누님이 간호원입니까? 아니오, 간호원이 아닙니다. 의사입니다.
(訳：お姉さんは看護員ですか。いいえ、看護員ではありません。医師です。) p. 66

언니가·누님이としたのは聞き手に男女双方を想定し、간호원 [看護員]⁵ としたのは간호부 [看護婦] を避けるためである。隣に男性の看護師を描いている。【図2】 残念ながら元の挿画はうしなった。

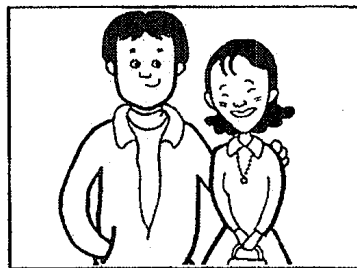


【図2】

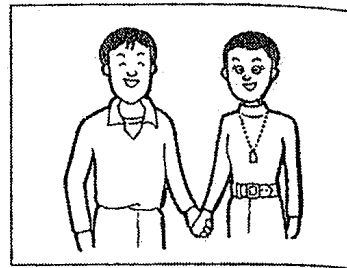
第15課「…しません (か)」「…くありません (か)」表現では次の例文をあげた。

아르바이트하러 갑니까? 네, 그렇습니다. / 아니오. 오늘은 데이트입니다.
아르바이트는 가지 않습니다. (訳：アルバイトしに行きますか？ はい、
そうです。いいえ、今日はデートです。アルバイトは行きません。) p. 70

この例文自体にジェンダーはない。ところが、はじめに描かれた挿画は女性を小さく、スカートをはいた髪の長い人物として描かれた。【図3】そのまま掲載するわけにはいかないので、背格好は同じくらいに、髪は短く、ズボンをはかせるように指示して書き換えてもらった。ポーズも男性が女性の肩に手をかけていたものを手をつなぐ形に変えた。【図4】



【図3】



【図4】

4.2. 他の朝鮮語初級教科書

以下、『グローバル朝鮮語』以外の朝鮮語初級教科書について、同様の観点で見ていくことにする。

4.2.1. 登場人物 (の性別・民族・国籍・職業等) について

- 『ことばの架け橋』 (♀) 案内所の人・田中・先生・李相求の妻・朴秀美・店員・(♂) 田中・金東哲・店の主人・井上・李相求・아저씨 (挿画なしで性別不詳) 店の人・通行人・家の人

- 『聴いて覚える初級朝鮮語』 (♀) 趙秀美・店員・医者 (♂) 山田・通行人・鄭明勳・李秀真 (性別不詳) 尹希貞 (挿画なしで性別不詳) 職員
- 『アルギシウン韓国語』 (♀) 中村 (日本人大学院留学生)・朱민구 (♂) 朴誠順 (韓国人大学生)・奈奈・朱민지 (朱민구의妹) (性別不詳) 高校生・運転士・店員
- 『やさしいハングル』 (♀) 아야・소라・마오・미나・마리코 (♂) 영호・(性別不詳) 민수
- 『実用韓国語』 (♀) 다나카유카리 (日本人大学生) (♂) 이인호 (韓国人大学生) (性別不詳) 가・나
- 『CD付 絵でおぼえる韓国語単語』 特定の登場人物の設定はない。
- 『はばたけ!韓国語』 (♀) 服部マキ (日本人大学生)・趙旻芽 (韓国人大学生) (♂) 金錫祐 (韓国人大学生)・金俊浩 (在日韓国人大学教員)

どの教科書も男と女・日本人と朝鮮人(韓国人)が出ている。奇をてらうような人物設定は不要だが、ある意味、固定的なパターンといえる。朝鮮語話者をどう設定するかという問題だ。

『ことばの架け橋』の李相求の妻はなまえがなく、登場人物李相求から見た表現になっているのが興味深い。『やさしいハングル』では、登場人物に姓はなく、名だけになっている。

4.2.2. 挿画について

佐々木瑞枝(2006)は渡部孝子(2006)について次のように論じている。

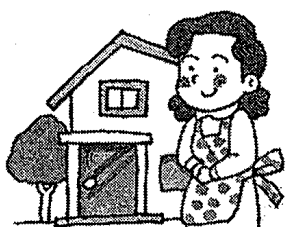
子ども向け日本語教材においていかに性別役割分担が既成の価値観をなぞる形でなされているかを批判的に検証したもののだが、ジェンダー論的視座からの日本語テキスト批判であるという点に加えて、挿し絵という視覚素材に着目している点が興味深い。

筆者が『グローバル朝鮮語』にかかわったときに最もこだわったのが挿画である。上述したように何点も差し替えをおこなった。文字や発音に慣れない異言語にはじめて触れるとき、異文化におどろき、また、文化の共通性・普遍性に気付かせるには挿画が最適である。それだけに無意識のうちにできる偏見がこわい。

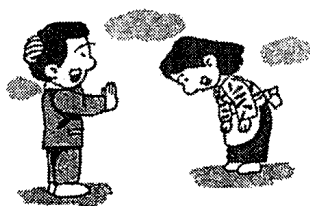
成人向けの教材でも同様のことがいえる。分析対象の教科書はふんだんに挿画のあるもの（5点）とないもの（3点）が対照的である。

● 『ことばの架け橋』

描かれている女性の多くは前掛けをしている。【図5】
 p. 7 【図6】 p. 11 p. 15 p. 55
 p. 59 p. 110 【図7】 p. 136



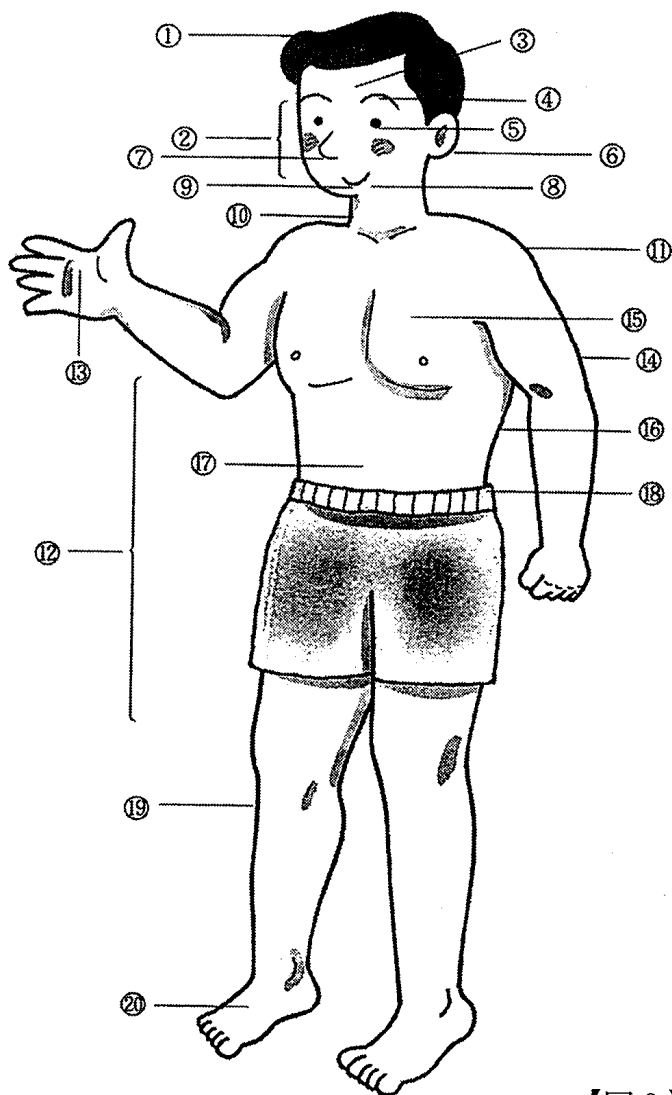
【図5】



【図6】



【図7】



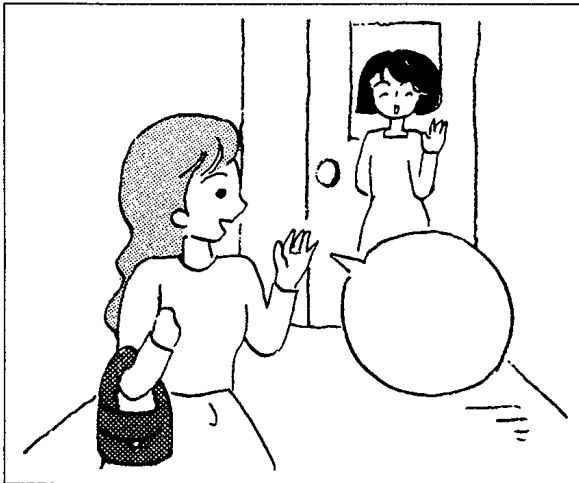
【図8】

例文とは関係なく母親・主婦的役割のキャラクターはことごとく前掛けをしている。

【図8】身体名称（パンツをはいた半裸の成人男性） p. 63

● 『聴いて覚える初級朝鮮語』

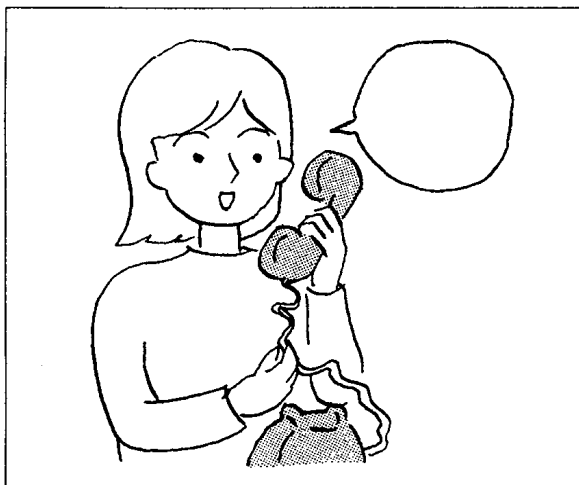
【図9・10・11・12】 さようならをいう場面だが、登場人物がすべて女性である。 p. 21 【図13】 長い髪を後ろでくくった女性の医者登場させている。 p. 76 【図14】 男性がエプロンをして炒め物をしている。 p. 83



【図9】



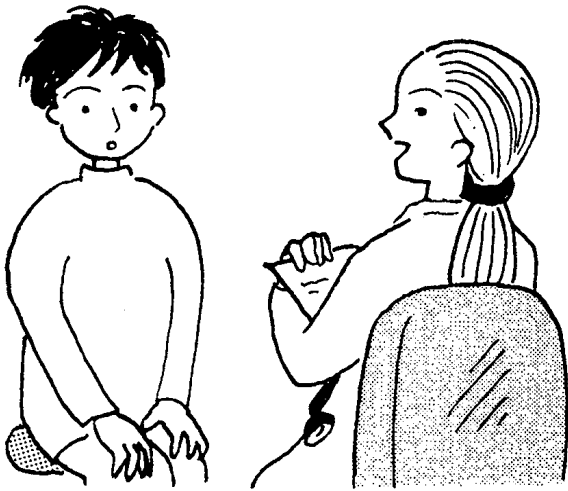
【図10】



【図11】



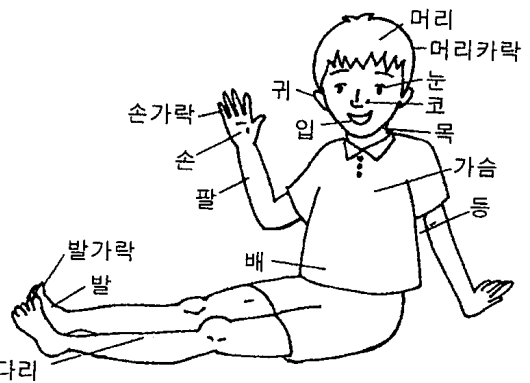
【図12】



【図13】



【図14】



【図15】

● 『アルギシウン韓国語』

挿画は次の1点のみ。【図15】 身体名称（半そで・半ズボンの男の子が左手をついて座っている） p. 27

● 『やさしいハンゲル』

挿画はわずか3点のみ。【図16】 身体名称（半そで・半ズボンの成人男性） p. 38 【図17】 勉強部屋（床にサッカーボールがころがり、チェゲバラとおぼしき人物のポスターがはってある） p. 75・カーテンは花柄だが、主は女性か男性かわからない部屋 p. 90

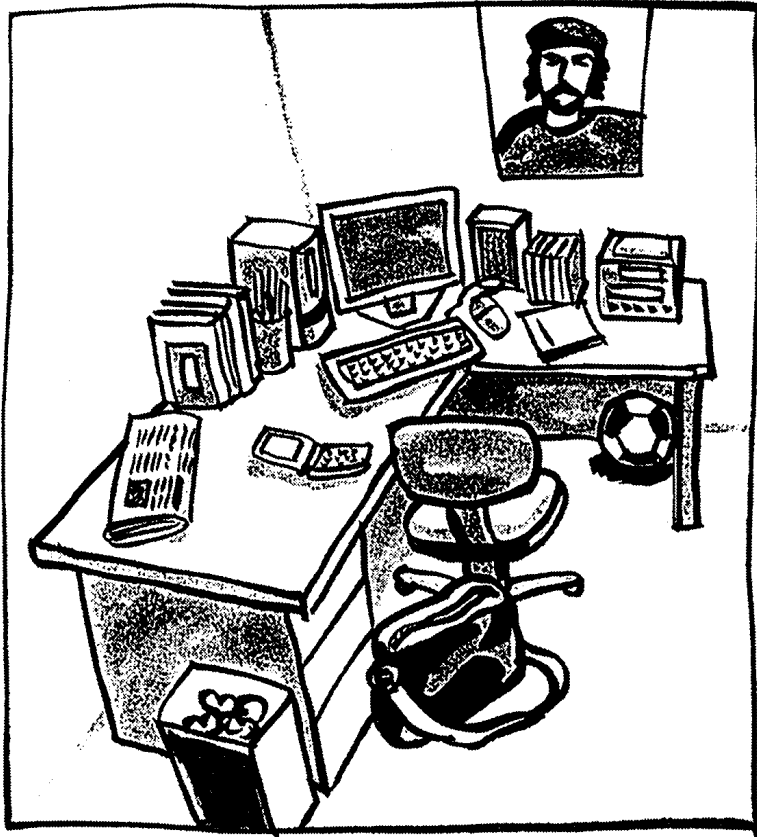
● 『実用韓国語』

挿画は一切ない。

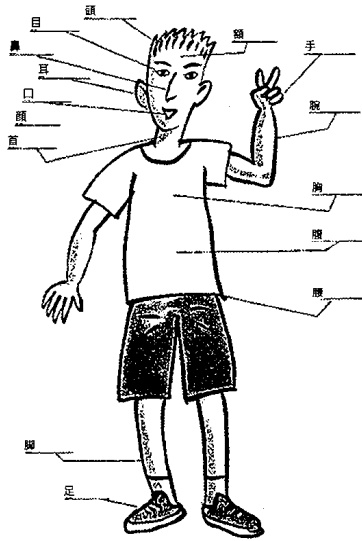
● 『CD付 絵でおぼえる韓国語単語』

約2000語の基礎語彙すべてに挿画がついていて、最も多い。「絵でおぼえる」と銘打っているだけのことはある。男女役割分担を示したようなものもままあ

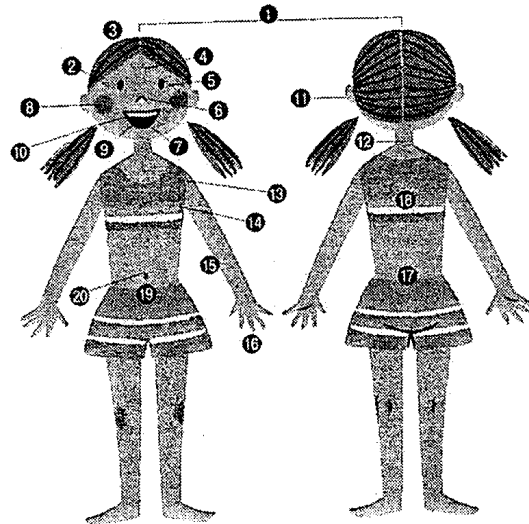
【図17】



【図16】



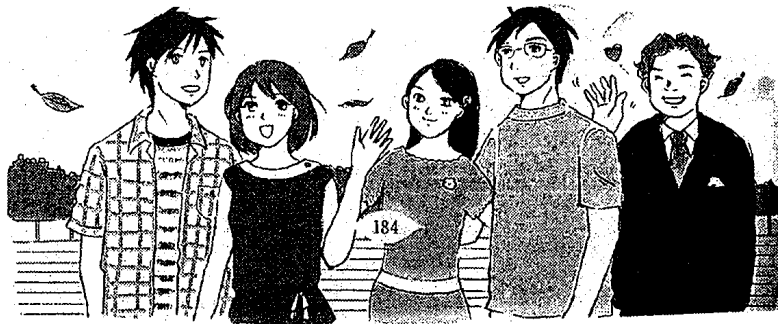
【図18】



【図19】

るが、全体的に、性別がはっきりしないキャラクターが多いのが特徴である。

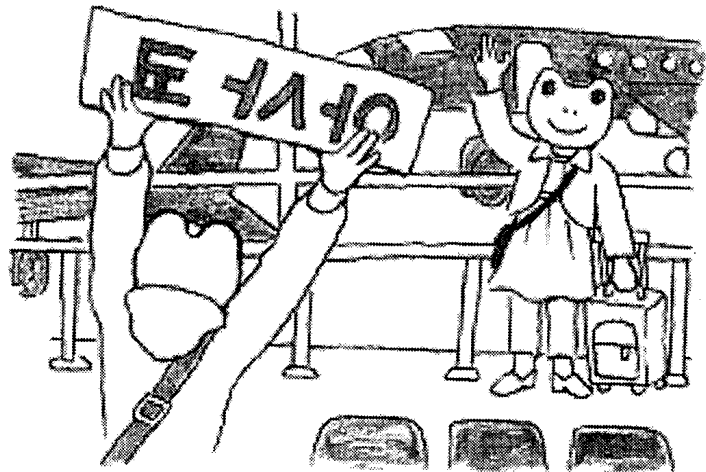
【図18】 저기요, 볼펜 좀 빌려 주세요. 네, 여기 있어요. あのう、ボールペンをちょっと貸してください。はい、どうぞ。 p. 117



【図20】



【図21】



【図22】

【図19】 身体名称（少女の前後のビキニ姿） p. 138

● 『はばたけ！韓国語』

5人中2人の女性を小さく描いている。第8課のイラストは男性が圧倒的に大きく描かれている。【図20】 p. 184

今回、対象にはしなかったが、^{キムスノク}金順玉・阪堂千津子（2007）『もっとチャレンジ！韓国語』（白水社）は登場人物がカエルを擬人化している点がユニークである。ところが、服装・髪型・体型など非常にステロタイプな男女の描き方をしている。各課の練習問題にある挿画は人間であるが、同様である。【図21】表紙【図22】 p. 8

4.2.3. 동생・他の親族呼称について

英語の sister/brother は年齢の上下に関係なく使うことばである。あえて姉妹・兄弟をいったければ little/big をつけばよい。それと同様、朝鮮語の 동생は興味深いことばである。

南北朝鮮と日本で発行されている代表的な朝鮮語大辞典の記述をみてみよう。

■ 사회과학원 언어연구소 (1992) 『조선말대사전』, 사회과학출판사, 평양
(社会科学院言語研究所『朝鮮語大辞典』、社会科学出版社、)

① 《손아래인 형제》를 형이나 누이가 이르는 말. 남동생과 녀동생이 있다. = 친동생 ② 같은 항렬의 친척들 사이에서 나이가 자기보다 아래인 사람. [同生]

(筆者訳：①年下のきょうだいを兄や姉がいうことば。弟と妹がある。=実の弟または妹。②同じ行列の親戚の間で年齢が自分より下の人。[同生])

■ 한글학회 (1992) 『우리말 큰사전』, 어문각, 서울

(한글학회『わたしたちのことば大辞典』、語文閣、ソウル)

① 한 아버지의 자식으로서 손아래의 남자나 여자. [맞] 형. (筆者訳：ある父と母の子どもとして年下の男や女。[対] 兄) ② =아우. [맞] 형. (弟、妹。[対] 兄)

■ 大阪外国語大学朝鮮語研究室編 (1986) 『朝鮮語大辞典』、角川書店、東京

① (兄から) 弟、(姉から) 妹：남~ (兄姉から) 弟；여~ (兄姉から) 妹：누이~ 末の弟 (末の妹)；형과~ 兄と弟。② 同 항렬 (同じ血族間の相互関係を表す階級) で自分より年下の者。③ 一緒に生きること (같이 삶)。

年下のきょうだい (「兄弟」と書くと問題が生じるので、ここではひらがな表記した) のことを 동생といい、性別を区別したい時にはこのことばの前に 여

[女]あるいは남 [男]をつけるわけだが、いずれもジェンダーの視点にたった用法の説明はない。

武田春子が、宇佐美まゆみ編著(1997:188)の中で、「遠藤織江さんたちが、日本語教育をしている人のための辞書を新しい観点から作られました(中略)アメリカでは、非差別的言語あるいは包含的言語が社会的にだんだん受け入れられるようになってきて、辞書も大きく変わりました」と述べているが、朝鮮語辞典の記述の問題についてはここでは扱わず、今後の課題としたい。

では、以下に各教科書の동생の訳語に注意して、扱い方を見てみよう。

- 『グローバル朝鮮語』 동생 妹・弟 녀동생/여동생 妹 남동생 弟
- 『ことばの架け橋』 동생 弟・妹 남동생 弟
- 『聴いて覚える初級朝鮮語』 남동생 弟 여동생 妹
- 『アルギシウン韓国語』 동생 (訳語なし) 남동생 弟 여동생 妹
- 『やさしいハングル』 동생 弟・妹 남동생 弟 여동생 妹
- 『実用韓国語』 동생 弟・妹
- 『CD付 絵でおぼえる韓国語単語』 남동생 弟 여동생 妹
- 『はばたけ!韓国語』 なし

その他の親族呼称の扱い方をみよう。『アルギシウン韓国語』は解説が最も詳しい。他の教科書は解説がない。

●『アルギシウン韓国語』

第6課 6. 박성순 (朴誠順)

姓は「家」を表すものではなく、「父系血族集団」を表します。したがって、結婚などにより姓が変わることはありません。p. 43

第7課 6. 가족 (家族)

韓国では話者の性によって兄弟の呼称が変化します。

男性が話者の時 형 (兄) — 누나 (姉) 女性が話者の時 오빠 (兄) —

언니 (姉)

年下のきょうだいを、男女を問わず「동생 (同生)」と言い、区別する時は、次のように言います。 동생 남동생 (弟) — 여동생 (妹)
夫婦と子供に関する言葉は、次の通りです。

남편 (夫) — 아내 (妻) 아들 (息子) — 딸 (娘) pp. 50-51

第7課 練習Ⅱ 3. 次の家族関係を表す言葉を韓国語に直し、3回ずつ書きなさい。

③兄 (男性話者) ④姉 (男性話者) ⑤兄 (女性話者) ⑥姉 (女性話者)
⑦弟妹 ⑧弟 ⑨妹 p. 55

第9課 練習Ⅱ 3. 人を表す次の言葉を韓国語に直し、3回ずつ書きなさい。

①남자 (男) 여자 (女) ②아저씨 (おじさん) 아주머니 (おばさん) ③
총각 (未婚の男性) 처녀 (未婚の女性) p. 70

いずれもまどろっこしいくらいだが、ジェンダー・バランスをとる努力がされている。

어머 (まあ) (女性が驚きを表す時に使う)

아이고 (あら、まあ) (喜び、あきれた時、驚き、不満、かわいそうな時など)

여보 (あなた、おい、もし) (夫婦間での呼びかけ、呼びかけ) p. 66

このような書き方をすると、感動詞は女性が多用するかのような印象をもたせてしまう。

4.2.4. 例文について

● 『ことばの架け橋』

● 『聴いて覚える初級朝鮮語』

特にジェンダー・バイアスのかかった例文は見られなかった。

● 『アルギシウン韓国語』

気に入ったわ。いくらですか。 p. 97

終結語尾に「わ」という語がきている。これ以外は特にジェンダー・バイアスのかかった例文は見られなかった。

転載された文の中に次のようなものがあった。

제주도의 다른 이름은 삼다도입니다. 돌과 바람과 여자가 많기 때문입니다.
p. 146

(筆者訳：濟州島の別名は三多島です。石と風と女が多いからです。)

(韓国語能力試験より)

● 『やさしいハンゲル』

집에 누가 있습니까? 오빠와 언니가 있습니다. 그러나 남동생은 없습니다.
p. 63

「家にだれがいますか。」「兄と姉がいます。しかし、弟はいません」という意味の例文は存在詞있습니다・없습니다の練習だが、「しかし」の後をわざわざ남동생(弟)といているのは、この話者(男性)に妹がいることをにおわせているのか?

동생한테 책을 보내요. (妹/弟に本を送ります) p. 96

訳に妹と弟とを併記している点がすぐれている。しかも、妹の方を前にしている点は男性優先の固定的な見方に対する抵抗のメッセージが読み取れる。

● 『実用韓国語』

동생이 신문 기자예요. 弟が記者です。練習2-12 13) p. 20

동생 회사는 역 근처에 있어요. 弟(妹)の会社は駅の近くに 있습니다。
5)

동생은 집에 없습니다. 학교에 있습니다. 弟は家にいません。学校に 있습니다。 p. 43

동생의 訳語のアンバランスさはどこからくるのだろうか?

언니는 머리가 길어요. 練習3-101) p. 28

姉は髪が長いです。練習4-97) p. 36

助詞는(は)・가(が)の練習に同じ内容の例文を使っている。このような

例文はひとつぐらいあってもいいが、そうであるならばもう一方は「兄は髪が長いです」という例文は考えられないのか？

누나는 똥똥합니까? (똥이 먹다, 날씬하다) p. 56

姉さんは太っていますか。いいえ。姉はたくさん食べますがスマートです。

『指導者用マニュアル』 p. 14

接続の語尾—지만の練習に、女性の体型の話題をなぜあえて出すのか？

그 사람은 금테 안경을 쓰고 있어요. 彼は金縁眼鏡をかけています。p. 100

なぜ、日本語訳が「その人」「あの人」または「彼女」ではなく、「彼」なのか？「金縁眼鏡」だからか？

父は背が高く、母は背が低いです。p. 122

父より背の高い母がいてもおかしくはない。父は母よりも背が高いものだという先入観がなくはないか？

母はおいしい料理を作ります。p. 123

父は料理は作らないのか？ 母の作る料理はいつもおいしいのか？

● 『CD付 絵でおぼえる韓国語単語』

아버지는 신문을 읽고 있어요. お父さんは新聞を読んでいます。

어머니는 요리를 잘 합니다. お母さんは料理が上手です。p. 25

典型的なジェンダー・バイアスのかかった例文である。主語を入れ替えてみればわかる。

조카는 초등학교 3 학년이에요. 甥(姪)は小学校3年生です。p. 57

내 동생은 21 살이에요. 私の弟(妹)は21歳です。p. 79

両性を併記しているが、妹が後回しになっている

성실하고 착한 여자가 좋아요. まじめで善良な女性がいいです。p. 135

제 여자친구는 사교적인 성격이에요. 私の彼女は社交的な性格です。p. 135

하얀 피부가 부러워요. 白い肌がうらやましいです。p. 195

제주도는 돌, 바람, 여자가 많아요. 濟州島は石と風と女の人が多いです。p. 215

ステロタイプな表現となっている。

저는 치마를 안 입어요. 私はスカートをはきません。p. 83

도시락을 싸온 사람은 누구예요? お弁当を作ってきた人はだれですか? p. 119

性別役割分担にこだわらない例文になっている。

- 『はばたけ！韓国語』特にジェンダー・バイアスのかかった例文は見られなかった。

練習問題で「ソグさんはマキさんの彼氏 (남자 친구) じゃないですか。」(p. 73)、「マキさんはソグさんの彼女 (여자친구) だったでしょう？」(p. 131)はあるが、巻末の「韓国語単語索引」で、「남자 친구 彼氏、恋人」(p. 210)のみが載っている。

親族呼称で問題となるのが동생 [同生] の扱いである。このことばはジェンダーを含まない。にもかかわらず、多くの教科書では何の疑問もないかのように「弟」という訳語をあたえている。性別を区別する場合、妹は여동생 [女同生]、弟は남동생 [男同生] という。また、형제 [兄弟] に対応する자매 [姉] が出てくる教科書は1冊もなかった。

ジェンダー・バランスを考え、両性の併記が望ましいし、できれば「弟・妹」よりも、「妹・弟」と記すほうが、注意喚起になっていいと思う。

イダヒロユキのいう「偏り／非対称性」は例文の主語を置き換えることによって簡単にあばかれる。教室でも実際に主語を置き換えて練習させることがあるが、違和感を感じるものはやはり例文としては不適當ではないか。

5. おわりに

これまで見てきたように、登場人物・挿画・例文などジェンダーについて配

慮されていない教科書が多いことがわかった。一長一短の感が否めない。

意外に思ったことだが、ジェンダー・バイアスが極端にかかった例文は少なかつた⁶。

①登場人物の設定は性別・職業・体形・服装など、配慮が必要だ。

②親族呼称の場合は対称的に男女ともバランスよく扱うべきだ。

③もっとも問題が多いと思われたのは挿画である。

挿画は第1言語を介さなくとも内容理解に大きく役立つ。例文自体にジェンダー・バイアスがかかっていなくても、挿画でかかることが多く見られた。裏返せばジェンダーの刷り込みをされるおそれがある。これらは挿画者とのやりとりをしっかりとやれば解決できる問題である。挿画を描く際に例文から想像されるステロタイプなイメージをなくしていく必要がある。たとえば、【表1】のようなガイドラインが参考になるだろう。

④また、あまり論じられずにきたことであるが、教科書づくりにあたっては、著者・挿画者はもちろんのこと、実は編集者も大きな責任を負っているといえ

【表1】性差別的表現・分類チャート表

分類 A 差異の強調
〔A-I〕 男女の差異の強調 〔A-II〕 女性であることを強調した呼称、見出し 〔A-III〕 職業、戸籍上の差異の強調
分類 B 「女らしさ」の押しつけ
〔B-I〕 女性を性的対象とする報道 〔B-II〕 固定観念で見た女性像の押しつけ
分類 C 性別による社会的役割分業
〔C-I〕 家事、育児は女性の責任 〔C-II〕 母性の強調 〔C-III〕 職場での性別役割分業

メディアの中の性差別を考える会（1991）の付表の見出しだけをピックアップした。

る。編集者は著者・挿画者の提出した原稿をチェックしなければならない。これら三者が協力し合ってはじめてジェンダーに配慮された教科書ができあがる。

また、こんなことをいってしまっただけではみもふたもなくなるが、実は今あるどんな教科書を使ってもジェンダーの視点を伝えることは可能である。つまり、内容を逆手にとって、反面教師として利用するのである。そのためには、最低限、「語学教師は単に言葉を教えるだけでなく、さまざまな差に対する表現や描写に敏感でなければならない」（足立祐子・鄭賢熙（2006：42））わけだ。しかし、すでにある教科書についても改訂作業は可能だし、新たな教科書づくりにジェンダーの視点をもりこむ必要はある。

本稿では他の異言語（漢語・ドイツ語・フランス語・ロシア語ほか）の教科書についてはまったく参照していない。検討・比較は今後の課題としたい。

【参考文献】

- 足立祐子・鄭賢熙^{チョンヒョニ}（2006）「語学教科書とジェンダー・バイアス的な表現について」、『国際センター紀要』第2号，新潟大学
- イダヒロユキ（2007）「「ジェンダー概念の整理」の進展と課題」、『人間科学研究』第1号，大阪経済大学 <http://www.geocities.jp/idadefiro/gender1.html>
- 菅野裕臣・早川嘉春・志部昭平・浜田耕策・松原孝俊・野間秀樹・塩田今日子・伊藤英人編（1988：1991）『コスモス朝和辞典—第2版—』，白水社
- 宇佐美まゆみ編著（1997）『言葉は社会を変えられる—21世紀の多文化共生社会に向けて—』，明石書店
- 佐々木瑞枝（2006）「日本語教育教材の中のジェンダー—ビジュアル・リテラシーの観点を交えて—」、『日本語とジェンダー』7号，日本語ジェンダー学会
http://www.soc.nii.ac.jp/gender/journal/no7/07_columbia_u.html
- 全美順^{チョンミスン}（2004）「韓国文化教育における文化項目選定と授業の事例」、『新潟国際情報大学情報文化学部紀要』7号，新潟国際情報大学
- 知里^{ちり}むつみ・横山孝雄（1988）『アイヌ語会話イラスト辞典』，蝸牛社
- 春木育美（2006）『現代韓国と女性』，新幹社
- 林史樹（2005）「日本における韓国家族研究の変遷」
http://www.kuis.ac.jp/icci/publications/pj_results/eastasia2005/Korea.pdf

- 藤井幸之助 (1996) 「高校での朝鮮語教育をどうするか?—『グローバル朝鮮語』の使い方—」, 『これからの在日朝鮮人教育'96』(第17回福岡大会実践資料集), 全朝教
- 藤井幸之助 (2000) 「女性学と朝鮮語教育との交差点」, 渡辺和子・金谷千慧子・女性学教育ネットワーク編著『女性学教育の挑戦—理論と実践—』, 明石書店
- 藤井幸之助 (2008近刊) 「朝鮮語=韓国語教育のための文献リスト」, 野間秀樹編『韓国語教育論講座』第4巻, くろしお出版
- メディアの中の性差別を考える会 (1991) 『メディアに描かれる女性像—新聞をめぐる—』, 桂書房
- 渡部孝子 (2006) 「日本語教材とジェンダー」, 日本語ジェンダー学会編・佐々木瑞枝監修『日本語とジェンダー』, ひつじ書房

注

- 1 性同一性障害者で、身体的には女性だが、性自認が男性という人を FTM (Female to Male)、身体的には男性だが、性自認が女性という人を MTF (Male to Female) という。
- 2 たとえば、2000年3月に創立された日本語ジェンダー学会では学会誌『日本語とジェンダー』を7号まで発行しているし、遠藤織枝・宇佐美まゆみ・佐々木瑞枝・中村桃子・れいのるず秋葉かずえ、ほかの論考が多数ある。
- 3 足立祐子・鄭賢熙 (2006) で扱われた教科書は次の9点である。①李昌圭 (2002) 『はじめての韓国語』, ナツメ社 ②原谷治美 (1997) 『フリーウェイ韓国語』, ナツメ社 ③長谷川由起子 (2001) 『コミュニケーション韓国語』, 白帝社 ④梅田博之・金東俊 (1997) 『スタンダードハングル講座 入門・会話』, 大修館書店 ⑤木内明 (1998) 『今すぐ話せる韓国語』, 東進ブックス ⑥高島淑郎 (2002改訂版) 『書いて覚える初級朝鮮語』, 白水社 ⑦金裕鴻 (1999) 『しっかり学ぶ韓国語』, ペレ出版 ⑧崔鶴山 (2003) 『はじめての韓国語』, 白水社 ⑨金東漢・張銀英 (2003改訂版) 『韓国語レッスン初級 I・II』, スリーエーネットワーク
- 4 日本では民族衣装チマ・チョゴリひとつをとってみても、構造や形をよく知らないまま、誤った絵を描く人がいる。また、登場人物の朝鮮人・日本人を黄色人種 (モンゴロイド) の特徴をつかんで描くことからして重要である。たとえば、知里むつみ・横山孝雄 (1988) はアイヌの特徴をよくとらえたイラストになっている。
- 5 今現在、原稿を書くなら、より広く使われるようになった 간호사 [看護師・士] としただろう。
- 6 足立祐子・鄭賢熙 (2006) で扱われた教科書の中には、金東漢・張銀英 (2003改訂

版)のようにジェンダー・バイアスのかかった表現が多いものもある。たとえば、
집사람은 요리보다 청소를 좋아해요. (家内は料理より掃除が好きです。)

결혼하는 여성은 어떤 사람입니까? 얼굴도 예쁘고 마음도 착해요. (結婚する
人はどんな人ですか。顔もきれいで心も優しいです。)

아버지께서는 의사시고, 어머니께서는 가정주부입니다. (お父さんは医者で、お
母さんは主婦です。)

이영숙씨는 아직 미혼이에요? (イヨンスクさんは未婚ですか。)

그리고 최영희씨가 결혼하는 건 아세요? (それからチェヨンヒさんが結婚する
のは知っていますか。)

그 소문은 들었어요. 결혼을 하면 회사를 그만둔다고 하지요. (そのうわさは聞
きました。結婚したら会社をやめるそうですね。)

네, 남편을 따라서 영국에 간대요. (はい、ご主人についてイギリスに行くんで
すって。)

Summary

Gender Bias Looked at by the Korean Textbooks for Beginners Class Why is the Viewpoint of Gender Necessary at Language Education?

HUZII Konosuke

I touched some linguistic textbooks through the lessons of some universities. Although many outstanding things had come out, the indifference to many authors gender was worrisome. There were some things taken care when oneself concerned with creation of a Korean textbook. This paper focused on characters, the illustration, and the example, and some textbooks were actually analyzed in it. It is considered to be a textbook which gender bias does not require what kind of thing and with what kind of posture a teacher should be expected to a lesson again.